

札幌商工会議所 健康・文化部会

第38期(令和7年度) 事業計画

令和4年11月1日～令和7年10月31日
(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

I. 第38期 健康・文化部会の考え方

1. 「健康・文化部会」の第38期基本テーマ

健康寿命の延伸

～「健康」で北海道経済を牽引する～

I. 第38期 健康・文化部会の考え方

2. 健康・文化部会 基本テーマ「健康寿命の延伸」の背景

(1)健康寿命の定義

- ・「日常生活に制限のない期間の平均」(内閣府)
- ・「肉体的、精神的及び社会的に完全に良好な状態であり、単に疾病又は病弱の存在しないことではない」(WHO)

➡ 本部会では「肉体的、精神的、社会的に調和がとれた良好な状態」と定義

(2)健康寿命延伸のメリット

- ①労働人口の増加
- ②消費の拡大
- ③健康寿命延伸産業の創出
- ④地域における持続的なビジネスの創出
- ⑤地域の高齢者の活躍
- ⑥地域の活性化 等

経済の活性化

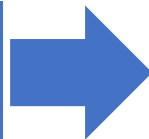
札幌商工会議所の基本方針を実現させるための手法の一つとして、健康寿命に着目。
「健康・文化部会」としてアプローチできる事業を実施し、健康面から経済を支えていく。

I. 第38期 健康・文化部会の考え方

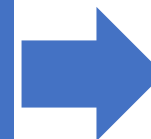
3. 札幌商工会議所第38期基本方針に沿った事業展開

札幌商工会議所 第38期基本方針		健康・文化部会としての 取り組み
(1) 札幌の活力回復！	①飲食・観光分野の需要拡大 ②国内外への販路拡大支援 ③部会・分科会活動の活発化による業界振興 ④起業の活発化・スタートアップ創出	eスポーツ活用推進事業
(2) 中小企業の持続的 発展に寄与！	①伴走型経営支援の強化 ②事業承継・活性化支援 ③デジタル化支援、カーボンニュートラル対応支援 ④人材確保・活用支援 ⑤人材育成支援	健康経営推進に関わる情報提供事業 「お仕事EXPO」、「ミニさっぽろ」
(3) 新たな札幌を築く！	①社会資本の整備促進、オリパラ開催 ②政策提言活動の活発化 ③新たな成長分野の振興・札幌の新たな魅力創造 ④地域社会との協働	分科会活動の活性化(交流)
(4) 組織基盤強化	①会員維持・拡大 ②会員サービスの拡充 ③当所事業活動の見える化推進・当所自体のデジタル化推進 ④商工会議所ネットワークの活用	所属会員2,000社を目指し会員増強

札幌商工会議所
第38期基本方針



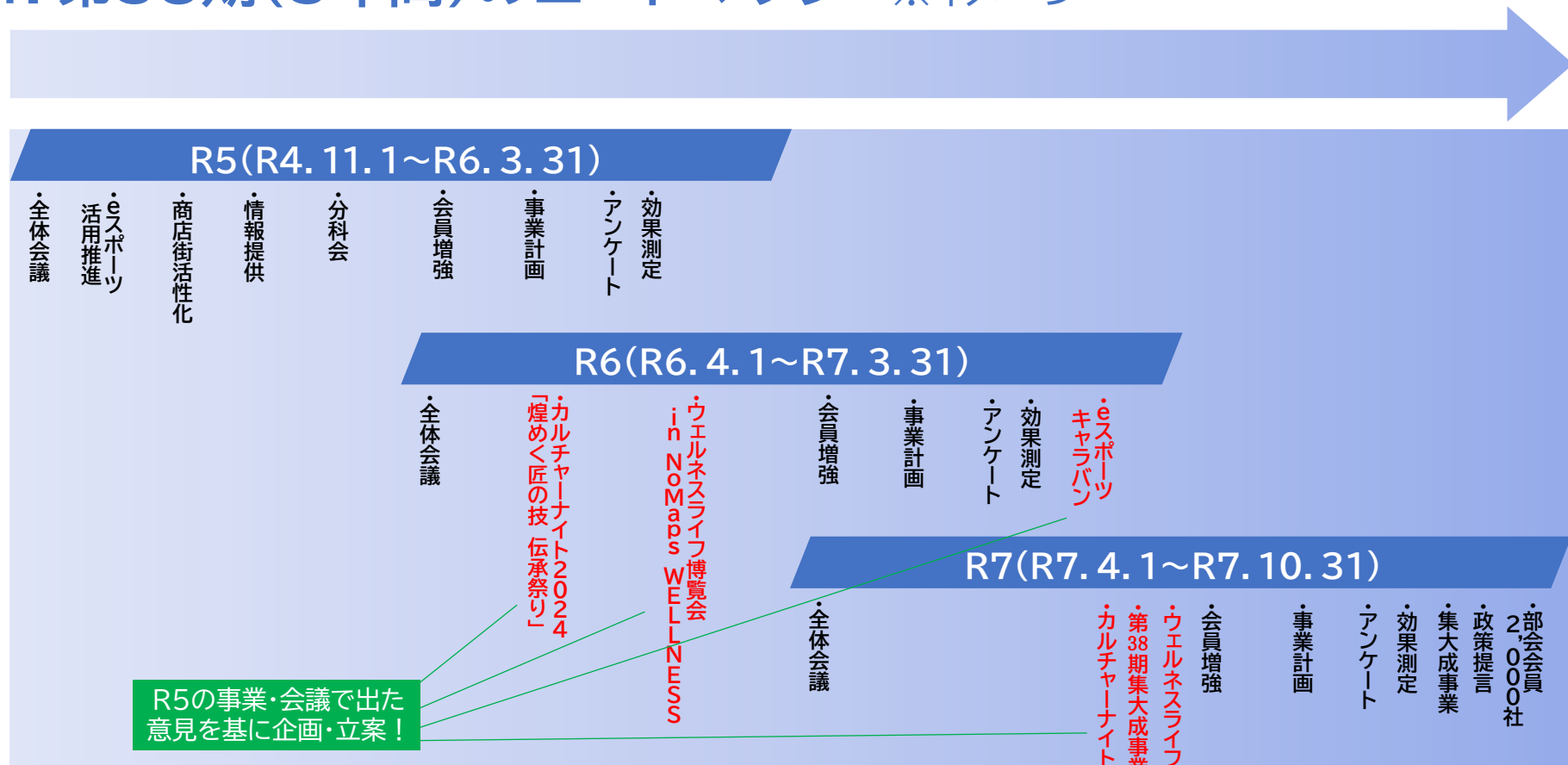
健康・文化部会
基本テーマ



実現させるための
具体的施策(事業)

I. 第38期 健康・文化部会の考え方

4. 第38期(3年間)のロードマップ ※イメージ



「第38期基本テーマに基づいた3年計画」とし、令和7年度には、第38期の集大成として「健康寿命を考える事業」を開催。

I. 第38期 健康・文化部会の考え方

5. 第38期(3年間)のポイント

(1)担当副会頭

- ・大谷 喜一 副会頭 ※(株)アインホールディングス 代表取締役社長
- ・安田 光春 副会頭 ※(株)北洋銀行 取締役会長

(2)正副部会長の分科会担当割

※会員数はR6.3.31現在

部会長・副部会長	担当分科会	所属会員数	
		各分科会	全体
水戸部会長	介護サービス・福祉分科会	299社	1,708社
中村副部会長	医薬・化粧品分科会	234社	
	医療・医療サービス分科会	370社	
山川副部会長	スポーツ関連分科会	128社	
	教育・学習関連分科会	156社	
大塚副部会長	文化・芸能関連分科会	191社	
今田副部会長	娯楽用品分科会	330社	

I. 第38期 健康・文化部会の考え方

5. 第38期(3年間)のポイント

(3)部会の運営イメージ

業種を横断して意見交換できる部会

コロナ禍における様々な制限により、これまで同様の活動が出来ない一方で、各社の強みを生かし、新しいビジネスに繋げている事例もある。業種を横断して議論を交わし、所属会員がコロナ禍を乗り越え、**会員が主体となる活動** 出来るよう策を講じる。
部会を横断した活動も検討する。

所属会員が活動の主体となる部会

一部の会員だけの事業にならないように、多くの会員が参画できるような仕組みを構築する。活発な意見交換の場は分科会を活性化させ、分科会は部会を活性化させる。**会員が事業を通して、皆で経済活動ができるような部会** にする。

各分科会で会員増強

分科会活動の活性化のため、**部会全体で所属会員2,000社**を目指す。

(4)事業の企画立案

各分科会でアイデア募集

第38期基本テーマに沿って各分科会で実施できそうな事業について **分科会で話し合ってもらい、具体的な事業計画を作成** する。

Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

1. 健康関連産業交流事業

(1)「ウェルネスライフ展示会(仮称)」の開催

概 要	「健康寿命の延伸」に関わる商品・サービスを集め、複合型イベントを開催する。 「展示会」、「体験会」、「セミナー」、「教室」、「物販」といった要素で構成する。
目 的	①健康関連産業の振興・促進を図り、企業交流の場、また新規ビジネスの マッチングやアイデア発見の場とする。 ②展示や体験会を通して一般の方に健康関連産業の実態、将来性等について広く 知ってもらうことで、地域課題を共有し、健康寿命延伸に対する意識を高める。
備 考	札幌市、NoMapsと協働する。



Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

1. 健康関連産業交流事業

(2)「さっぽろウェルネス☆スクエアwith札幌商工会議所(仮称)」の開催

新規事業

概 要	健康・文化部会の7分科会から、「健康寿命の延伸」に関わる商品・サービスを集め、1分科会1ブースを集めた複合型イベントを開催する。
目 的	①健康関連産業の振興・促進を図り、企業交流の場、また新規ビジネスのマッチングやアイデア発見の場とする。 ②展示や体験会を通して一般の方に健康関連産業の実態、将来性等について広く知ってもらうことで、地域課題を共有し、健康寿命延伸に対する意識を高める。 ③第38期の当部会の集大成事業とする。
備 考	札幌市と協働する。



※写真はイメージです。

Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

2. 市民向け業界PR事業

(1)カルチャーナイトへの参加「煌めく匠の技 伝承祭り(仮称)」

概 要	公共・文化・企業施設を一日だけ特別に夜間開放し、市民と行政、企業が一体となり地域文化を楽しく学ぶイベント「カルチャーナイト」に、令和6年度に引き続き参画。令和7年度は部会としてグループ参加する。
目 的	①知識、体験、知恵といった無形財産を若者に承継する場、また、世代を超えた交流の場とする。 ②参加企業が属する各業界の魅力が伝わるようなプログラムを展開し、主に未就学児や小学校低学年の、業界へ対する興味・関心を醸成する。



Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

2. 市民向け業界PR事業

(2) 職業体験イベント等への参加

概 要	既存の市民向けイベントに部会として参画し、主にBtoCをビジネスモデルとした企業に協力してもらうことで、市民への業界認知度向上・PRを図る
目 的	生活関連商業部会、金融・サービス部会、健康・文化部会と連携して出展企業の募集や企業への周知を行うことで、BtoCだけでなくBtoBの需要拡大を図る。
参 加 例	①「ミニさっぽろ2025」 ②「地元のシゴト ワク！WORK！」等



Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

3. 情報提供

(1)健康企業宣言運動

健康経営の取り組みについて先進事例、ユニークな事例を紹介し、企業のプロモーションに役立ててもらうとともに、登録企業限定のサービスを展開(例:健康経営セミナー無料等)。



＜当所が運営するサイト「健康企業宣言運動」は適宜更新(現在450社が登録)

Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

3. 情報提供

(2) 各種セミナーの開催 等

健康経営のトレンドや、健康経営の導入事例の紹介等、健康に関わるセミナーを開催する。
また、北海道経済産業局や札幌市等の行政機関の情報提供も積極的に行う。



Ⅲ. 政策提言活動

1. 全道商工会議所大会への要望提出

全道商工会議所大会(R7. 7 北見市)に向け、当部会からの要望事項を取り纏める。

【意見聴取】

正副部会長・正副分科会長・議員・部会常任委員

期 間:令和7年2月13日(木)～2月27日(木)

※前年度の要望項目のうち、札幌市からの回答はこちら

[札幌市への要望書・回答書.pdf](#)



※上記からもご確認いただけます。

2. 関係機関への要望活動及び意見交換

必要に応じて、所管官庁・自治体と業界振興策等について意見交換を行う。

IV. 調査・研究

▼部会役員アンケート

業界課題や会員の要望等を把握するためアンケートを実施する。アンケート結果は、令和7年度事業計画に反映させる。

V. 諸会議

▼正副部会長会議、正副部会長・正副分科会長会議等

正副部会長会議、正副部会長・正副分科会長会議、正副分科会長会議を開催し、部会・分科会の運営について協議する。
また、所属会員を対象とした分科会を開催し、広く会員企業の意見・要望を把握し、課題解決に繋げる。

VI. 11部会共通事業

1. 政策提言活動

(1)公正取引委員会と11部会の意見交換会

原材料価格やエネルギー価格が高騰する中、公正な取引に向けた環境整備を推進するため、公正取引委員会等との意見交換会を実施する。

(2)関係機関への要望活動及び意見交換

必要に応じて、所管官庁・自治体と業界振興策等について意見交換を行う。

2. 第39期改選に伴う会議等

令和7年7～10月	部会常任委員の就任依頼・承諾
令和7年8月27日(水)15:30～16:15	2号議員選任部会
令和7年11月中旬	正副部会長選任部会
令和7年12月～	正副分科会長の選任
令和8年1月	就任式・委嘱式

3. 業界課題、意見・要望等の調査

業界課題や会員の要望等を把握するためアンケートを実施する。

4. 人材確保・活用支援

(1) 企業と学校(高校・大学・専門学校など)の連携強化

- ・短期職場体験(1日～3日間のインターンシップ)
- ・出張型企業説明会
- ・出張型職場体験
- ・模擬面接サポート講師／企業講話講師の派遣

(2) 多様な人材活躍推進

- ・ターゲットを絞ったミニ合同企業説明会(新卒・中途・障がい者雇用・シニア・女性・外国人雇用など)
- ・人材採用担当者交流
- ・学生との採用担当者交流会
- ・特別支援学校と企業採用担当者との座談会
- ・留学生との交流会
- ・留学生の企業訪問会
- ・UIターン就職支援

(3) 中小企業人材確保支援

- ・専門家派遣

(4) 認知度向上支援

- ・採用PR動画制作応援プラン
- ・採用動画集約サイト「CAREERTUBE」の掲載



事業案内を希望の方は
こちらをダウンロード

5. 任期制自衛官向け業界研修、人材マッチング事業

(1) 業界研修

説明会を通じて各業界について理解を深め、就職する際のミスマッチを解消することを目的に開催する。

対 象	任期制自衛官(20代が中心の自衛隊新卒) 任期修了後、民間企業への就職を目指す自衛官
開 催 時 期 場 所	5月～6月に実施 真駒内駐屯地、島松駐屯地、東千歳駐屯地

(2) 人材マッチング事業

当所会員企業と民間企業への再就職を目指す退職予定の自衛官との人材のマッチングを目的に、個別相談会等を開催予定。

VI. 11部会共通事業

6. DX(デジタルトランスフォーメーション)の促進支援

急務となる事業者のデジタル化対応に向け、セミナーによる情報提供や、専門家を通じた個社支援を通じ、中小企業のデジタル化・DX化を推進する。

・デジタル化相談窓口 ・生成AI活用セミナー ・ITソリューション展示会 等

7. 大阪万博開催への広報支援(視察・チケット販売 等)

8. 部会親睦・交流(部会役員親睦ゴルフ大会 等)

業界課題の解決や技術の連携、他業界との親睦を目的に、他部会・分科会との交流・意見交換を積極的に実施する。

<部会役員親睦ゴルフ大会> ※4月中旬頃、郵送にて案内予定

日	時	令和7年7月8日(火) 7:30順次スタート(予定)
場	所	クラークカントリークラブ(北広島市三島113)

9. 正副部会長就任式・部会役員委嘱式、会員新春交歓会の実施

10. 情報提供(部会ニュースの発信 等)

VII. おわりに

一部の会員だけでなく
多くの会員が参画できるような部会

会員が事業を通して、皆様と一緒に
経済活動ができるような部会

経済の活性化